

F Mミラクルパウダー FM-102

(床用樹脂ワックス剥離廃液処理用)

使用手順書

取扱い上の注意



- 本品は食品ではありません。廃液処理の用途以外には使用しないで下さい。
- 使用に際しては必ずゴム手袋とマスクを着用して下さい。
- 子どもやペットの周辺には絶対に置かないで下さい。
- 剥離廃液は高アルカリ性のため、手袋を着用し、取扱いに注意してください。
- 開封したものが余った場合は必ずジッパーを閉じて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。

救急処置



- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い落とし、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

1. 準備

(1) 作業を始める前に次のものを用意して下さい。

☑	用意するもの	備考
<input type="checkbox"/>	F Mミラクルパウダー	約 5kg 入 1 袋
<input type="checkbox"/>	剥離廃液	15 ℓ 以下
<input type="checkbox"/>	パール缶	15 ℓ のラインに目印があるもの
<input type="checkbox"/>	ゴミ袋	容量が 45 ℓ で破れにくいもの
<input type="checkbox"/>	かき混ぜ棒	先が尖ったり角張ったりしていない棒状のもの
<input type="checkbox"/>	マスク	微粉末を吸引しないため
<input type="checkbox"/>	ゴーグル (保護眼鏡)	微粉末が眼に入らないように保護するため必ず着用すること。
<input type="checkbox"/>	手袋	強アルカリ性の剥離廃液から手肌を守るため必ず着用すること。

(2) 廃液を処理する前に、あらかじめ下図のように、ゴミ袋をパール缶の中に広げておきます。

- 作業や廃棄の途中で袋が破れると、中身がこぼれてしまうことがありますので、ゴミ袋は必ず破れにくい丈夫なものを用いるか、2 枚重ねにしてご使用下さい。



2. 処理作業

(1) 廃液を、ペール缶に準備したゴミ袋の中に注ぎ入れます。

容量は最大でも15ℓを超えないようにして下さい。

- ペール缶側面の突起部分（右図点線）が約15ℓの目安になります。
- 剥離廃液は高アルカリ性のため、手袋を着用し、取扱いに注意してください。



(2) 廃液にF Mミラクルパウダーを入れ、手早く、均一に混ぜるように棒などでかき混ぜます。（約数分で粘り気が出るので、時々かき混ぜて下さい。）

- 本品1kg当たりで約15ℓの廃液を固化できます。
- 但し、廃液の種類等によって、使用量が異なることがあります。
- パウダーの細かい粒子が飛び散ることがありますので、必ずマスクを着用し、パウダーを直接吸い込まないようにして下さい。
- 開封したものはできるだけ早めに使い切ってください。



(3) 廃液は同時に中和され、通常数分でおから状になります。

- ただし、廃液の種類等によっては、おから状にならずにペースト状になってしまうことがあります。このような場合は、おから状になるまで本品を追加し、かき混ぜて下さい。



3. 廃棄

- ゴミ袋の口を縛ってペール缶から取り出し、廃棄します。
- ゴミ袋を上向きに取り出そうとすると取り出しづらく、摩擦で袋が破けることがあります。必ず右図のようにペール缶を横に倒してから、ゴミ袋を引き出すようにして下さい。
- おから状の固化物は焼却処理が可能ですが、処分方法は各市町村のルールに従って下さい。



成分：高吸水性樹脂、天然有機物、中和剤 **内容量：**約5kg

用途：床用樹脂ワックス剥離廃液（剥離廃液）

特長：剥離廃液を自動的に中和[※]し、数分でおから状に固化します。（※ pH7～9の中性領域）

使用量：本品1kg当たりで15ℓ以下の廃液を固化できます。

（但し、廃液の種類等によって使用量が異なる場合があります。）

製造者：富士メンテニール株式会社 電話 (03)-3233-0761 FAX (03)3233-0778

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町5-2 第2日成ビル7階